ファーステージ
つっぱりロールスクリーン
取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買上いただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みいただいたあとは、大切に保管してください。

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⊘	してはいけない禁止の行為です。
❗	必ず実行していただく強制の行為です。

タチカワブラインドグループ
立川機工株式会社

●お手入れ方法

・日頃のお手入れは、ハンディモップ等でほこりを取払ってください。
・水気のかかる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
・結露に触れる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
・窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色・変色する場合があります。
・生地を除く部品の汚れがひどいときは中性洗剤を薄めたものをご使用ください。また洗剤を使用した後は必ず水拭きをして、洗剤成分をきちんと拭き取ってから乾かしてください。
住宅用中性洗剤の中には洗浄力が強いものも多いので台所用洗剤をおすすめしています。

保 証 書

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、商品の引き渡し日より2年間は無料にて修理をさせていただきます。(生地部は対象外)但し、「コード類」につきましては、無償修理期間を商品の引渡し日より1年間とさせていただきます。
外観不良につきましては、商品の引渡し後7日以内にお申し出ください。
下記の弊社事業所、又はお買い上げ店にお問い合わせください。

＊次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。
・取付上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
・機能喪失を伴わない意匠劣化。(さび、樹脂部分の変質、変色、塗装の退色、かびなど)
・天然素材の特性による現象。(例　木部の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜けなど)
・建築躯体の変形など製品以外に起因する不具合。
・天変地異(火災、地震、水害、落雷等)による故障及び損傷。
・特殊環境(極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等)による損傷。

日本製

製品改良の為、予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。

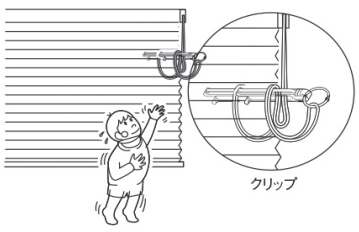
メンテナンスシール貼付位置

タチカワブラインドグループ
立川機工株式会社
ティーケーウィンドウズ事業部
事業部　〒151-0053　東京都渋谷区代々木2-16-4　Tel.03-3370-6871
大阪営業部　〒531-0071　大阪府大阪市北区中津2-3-5　Tel.06-6372-1625
http://www.tachikawa-kikou.co.jp/

チャイルドセーフティー安全上のご注意
日本ブラインド工業会

日本ブラインド工業会では小さなお子さまがいるご家庭でも、安心して
ブラインドやスクリーン類をご使用いただくために、次の部品を整備しています。

・コードクリップ
コードやチェーンを束ねる部品です。
子供の手の届かない位置で束ねる
ことにより事故を防止する効果があります。



⚠ 注意
子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。
子供をコードやチェーンで遊ばせないように注意してください。

⚠ 警告
コードやチェーンが体にまきついたり、
引っかかるようなことをしないでください。

⚠ 警告
小さなお子さまがいるご家庭では、スクリーンのコードやチェーン類の近くにソファーやベッドを置かないでください。
ソファーやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。

■事故が起きたり危険を感じたら弊社までご連絡ください。
事故の再発防止や安全性の向上のため情報提供をお願いします。

■コードクリップをご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。
コードやチェーンの危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

●お取付けになる前にお読みください。

⚠ 警告
❗ 製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

⚠ 注意
❗ 製品を取付ける場合、製品が水平になっていることを確認して下さい。
傾いた状態で取付けると落下する恐れがあります。

❗ 製品を固定した後、確実に固定されているか確認してください。
確実に固定されていないと落下する恐れがあります。

⊘ 凸凹のある壁紙、布壁、土壁、砂壁やベニヤなどのざらざらした面には取付けられません。

⊘ フッ素コーティングなどが施してあるタイル地には取付けられませんので注意してください。落下する恐れがあります。

●ご使用になる前にお読みください。

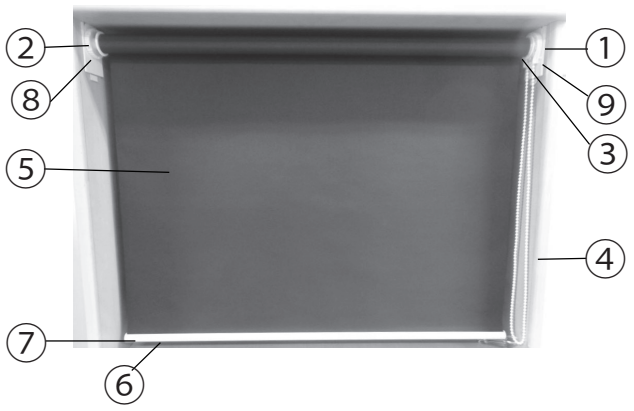
⚠ 警告
⊘ 火のそばでは危険ですので使用しないでください。スクリーンやコードが燃えたりして危険です。

⚠ 注意
⊘ 製品にぶら下がったり、無理に引っぱったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。

⊘ 風が強い時にはスクリーンを降ろしたまま窓を開けないでください。
製品の破損や思わぬ事故につながることがあります。

⊘ 製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。
製品や置いたものが破損することがあります。

構造と部品名

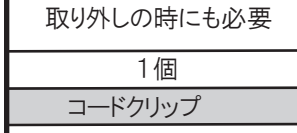
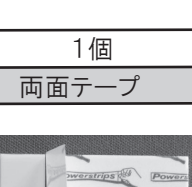
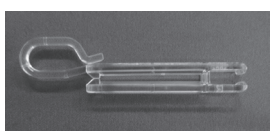
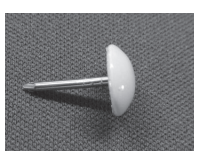


①操作側ユニット
②固定側ユニット
③ローラーパイプ
④操作チェーン
⑤スクリーン
⑥ボトムバー
⑦ボトムバーキャップ
⑧セーフティプレート（固定側）
⑨セーフティプレート（操作側）

●材質表示

部品名	材　質	部品名	材　質
スクリーン	ポリエステル	操作側ユニット	樹脂成型品、 他
ボトムバー	アルミ押出し型材	固定側ユニット	樹脂成型品、 他
ボトムバーキャップ	樹脂成型品	セーフティプレート（固定側）	樹脂成型品
操作チェーン	樹脂成型品・化学繊維	セーフティプレート（操作側）	樹脂成型品

●付属部品

取付け用レンチ	セーフティプレート	
	操作ユニット用	固定ユニット用
 取り外しの時にも必要		
1個	1個	1個
コードクリップ	両面テープ	太鼓鋲
		
1個	2枚	4本

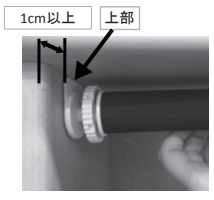
●取付方法

1 製品の確認
製品の変形、 破損、 付属品の不足がないことを確認してください。 異常がある場合は取付けできませんので、 お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

2 取付下地の確認
・凸凹のある壁紙、 布壁、 土壁、 砂壁やベニヤなどのざらざらした面には取付けられません。
・製品を取付けると、 左右への取付面にかなりの力（約10kgf）が加わります。 下地強度を確認してください。
・取付け面が垂直になっているか確認してください。
・取付ける下地面の汚れ・油分・水滴・ほこり等のないようにあらかじめ拭き取ってください。
・フッ素コーティングなどが施してあるタイル地には取付けられませんので注意してください。
落下する恐れがあります。

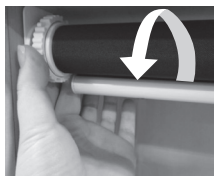
3 製品の取付け
①製品を両手で持ち、 固定ユニットの上部を天井面にあてて押し込んでください。
注）この時、 窓枠正面側より1cm以上奥に取付けてください。

1cm以上　上部

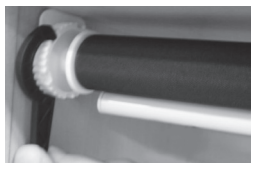


②製品が水平になるように、 操作ユニットの上部を天井面にあてて仮固定して下さい。
注）この状態ではまだ完全に固定されておりませんので、 スクリーンを操作しないでください。

③調整ダイヤルが固くなるまでしっかりと手で回してください。 調整ダイヤルは回すと壁面方向に移動します。
右操作の場合：上から手前に回す。
左操作の場合：下から手前に回す。
手で回したあとに、 付属のレンチを使用し調整ダイヤルを半周（3回）以上回して固定してください。 製品が確実に固定されているか確認してください。
注）確実に固定されていないと製品が落下して思わぬ事故を招く恐れがございます。

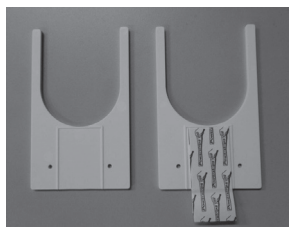


写真は右操作の場合。



4 セーフティプレートの取付け
【固定方法】 両面テープまたは太鼓鋲で取付けてください。

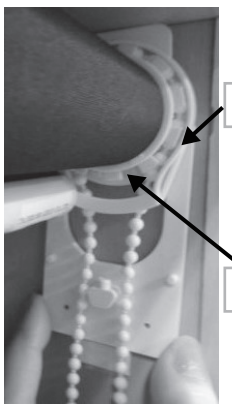
・取付け面がスチールやアルミ等の場合は両面テープで止めてください。 付属の両面テープの赤いラインをセーフティプレートの裏面の下端に合わせて貼ってください。



・取付け面が木材や石膏ボード等の場合は付属の太鼓鋲をそれぞれ2箇所取付けてください。 手で入らない時は、 固いもので押してください。

注）セーフティプレートの取付け後、 はみ出た両面テープはそのままの状態にしておいてください。
両面テープをはがしたり、 切ったりしますと、 製品落下の原因となります。 また、 両面テープについている透明のシートをはがしますと、 製品取り外しの時に、 接着面を残さずに壁面からきれいにはがすことができなくなります。

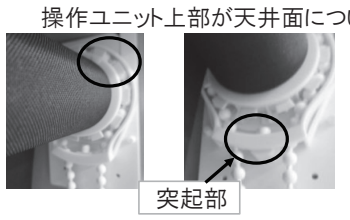
【操作ユニット側】
取付面とプーリーカバーの隙間に操作ユニット用セーフティプレートを下部より挿入し（突起をチェーンの間にくるようにする）両面テープまたは太鼓鋲で取付ける。



【固定ユニット側】
取付面と調整ダイヤルの隙間に固定ユニット用セーフティープレートを下部より挿入し、 両面テープまたは、 太鼓鋲で取付ける。

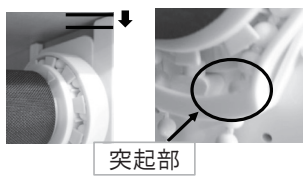
セーフティパーツを取付けることによって、 万が一製品のテンションが低下した場合でも、 製品が落下する前の初期症状で気がつくことが出来ます。
確認方法：突起部操作プーリーに入り込み、 操作が出来なくなるか、 通常操作音とは異なる異音が発生します。 この症状が発生した際は、 直ちに取付け直してください。

通常時
操作ユニット上部が天井面についている。



突起部が操作プーリーに接触していない。

落下初期症状
天井面からずりおちる。



突起部が操作プーリーに入り込み、チェーンが引けなくなります。

●取外し方法

①調整ダイヤルをレンチを使用し半周程度回してから、手で回し緩めてください。
右操作の場合：下から奥に回す。左操作の場合：上から手前に回す。
注）この時、製品が落下しないように片手で製品をもっていてください。

②製品を両手で持ち、 固定ユニット側へ押し込みテンションを緩めてください。

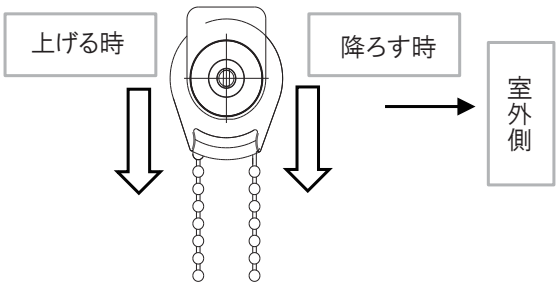
③押し込んだ状態で操作側ユニットを正面側へ取り外してください。

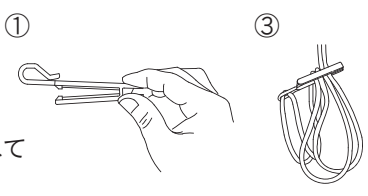
●操作方法

■チェーン操作
・スクリーンの上げ下げは必ずチェーンで操作してください。

〈降ろす時〉
・室外側のチェーンを真下に引き降ろしてください。

〈上げる時〉
・室内側のチェーンを真下に引き降ろしてください。



※コードクリップは、長く垂れ下がった状態の操作チェーンを、子供が届かない高さに束ねる部品です。
操作チェーンが体に巻きついたり、引っかかったりすることによる危険を回避する部品です。

①操作チェーンに取付けられているコードクリップのつまみを指ではさむとクリップが開きます。
②コードクリップを持ち上げ、クリップを開いて操作チェーンに一旦止めてください。
③さらに必要に応じて垂れ下がったコードをコードクリップに束ねて止めてください。